

テーマ：『 すすめどろんこ調査隊 』

秦野市立 上小学校

Tel. 0463-88-0274 担 当 遠藤 健二
者：



■実践内容：

詳しく上地区の自然や足跡を調べて、家族の人や他の地域の人などにパンフレットを作って案内したいということで、総合的な学習が立ち上がった。

「どろんこ調査・発見1」では、柳川地区の自然や土地利用の様子を調査・観察し、地域の様子を絵地図に表し、友だちや近隣の小学校の友だちに発表することができた。そうした活動や体験により児童は、より一層自分たちの住んでいる地域について調査したい気持ちを募らせた。そして、もう一度ゆっくり地域を歩いてみたいという気持ちから、「どろんこ調査・発見2」として調査を続けることとなった。新たに上小学校の発祥の地「長福時」や土のトンネル、百體不動尊、だるま(大きく広がる草原)、丹沢の見える丘と調査の範囲が広がった。

■実践成果：

上地区の自然や地域と関わりを持ち、少しでも身の回りの環境のすばらしさに気づき、年間を通して活動し、生き生きと豊かな生活ができるようにと願い取り組んできた。

- ・活動や体験を通して、自分と身近な人々やすばらしい上地区の自然や地域に関わりを持ち、また、様々な問題について考えるとともに、その過程において知識や技能、学び方を身につけ、生活者として生き方を深める力を養うことができた。
- ・地域の自然をたっぷり味わいながら、自然に対する感受性を高め、自然の大切さを実感できた。
- ・地域の歴史、伝統、文化、生活習慣、産業などに積極的にふれ親しみ、自分たちの地域の特色に気づき、地域への愛着を深めることができた。

■実践ポイント：

- ・上地区の恵まれた豊富な自然を題材にし、柳川地区へ出かけたことで、長福寺が上小学校発祥の地であることに気づき、一層興味関心を高めることができた。こうした地域の人々との関わりを持つことにより、地域や自然の移り変わりについて気付いたり調べたり、分かたりしたことを一層詳しく整理することができるようにさせたい。
- ・上地区の自然のよさを、友だちと共に協力し合ったり、話し合ったり調べあったり試行錯誤をしながら、一人一人が学級の一員として、励まし合ったりして意欲的に活動できるようにさせたい。